

学校だより



自立する子・「合い」ある子の育成

# かけはし

校訓

至誠・勤労・規律  
令和5年1月30日  
津幡町立井上小学校  
TEL 288-8261

## 相手の心に届く挨拶を目指して

校長 嶋崎 恭代

先週は強烈な寒波が到来し、25日（水）は一斉休校となりました。その後も寒さが続き、凍結による水道管の破裂、漏水が発生し、断水となった近隣の地域がありました。本校でも、万が一に備え、学校中のバケツを集めてトイレの水の確保をいたしました。このような中、27日（金）には、今年度最後の授業参観を実施することができました。いつも以上に張り切って学習に向かう児童の様子が見られました。足元が悪い中の徒歩でのご来校・ご参観をどうもありがとうございました。

さて、1月は「あいさつをレベルアップしよう」という生活目標に全校で取り組んできました。取組は、下の囲みの中のような挨拶ができていた児童を4年生以上の児童や教師が見つけて、「名人認定証」を渡すという取組です。この取組が期待以上の成果を上げ、朝だけではなく、日中も元気のよい挨拶の声が校内に響くようになってきました。

「あいさつ」。漢字では「挨拶」と書きます。意味を調べてみると、「挨拶」という漢字は、元々は「打つ」や「押す」という意味を持っています。

こんなあいさつを目指します！

- ㊦…明るく(笑顔・笑声)
- ㊧…いつでも(「おはよう」「こんにちは」「さようなら」)
- ㊨…先に(相手よりも先に言えるといいね。そのために何が大切かな?)
- ㊩…続けて(取組み期間じゃなくても、続けられるのが、真の挨拶力)



一方の「挨拶」は、「近づく」「進む」という意味を持っているそうです。つまり、挨拶をするということは、相手の心をとんとんと打って押して、進んで相手の心に近づくことです。ということは、挨拶は、相手にしっかり届かなければ、挨拶をしたということにはなりません。しっかり届く大きさの声ではっきりと言うことも大事です。この井上っ子の挨拶の盛り上がりは2月も続いていき、真の挨拶ができる井上っ子になってくれることを願ってやみません。家庭や地域でも、子供たちとの挨拶を大切にいただくと幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

## ◆◆◆◆転出予定があるときは、ご連絡を◆◆◆◆

近々、他の小学校へ「転校するかもしれない」「転校することが決まった」といった場合は、すぐに担任にお知らせください。本校や転出予定校のクラス編成等の準備があります。また、何よりお別れをする子供同士、クラスメイトとしての最後の言葉の掛け合いを行いたいからです。お別れをする子供、見送るクラスの双方にとって思い出深い日となります。お知らせいただいたあとに、結局、転出しなくなったということになって結構です。予定があれば、担任に必ずお伝えください。

## ◆◆◆◆新制服（南中）を展示します◆◆◆◆

津幡南中学校の新しい制服が決まりました。井上小学校での展示期間は、2月20日（月）～24日（金）です。見学時間は、午後4時～5時といたします。この一週間は、「卒業をお祝いする会」が行われ、各学年の出し物のリハーサルを見学する機会を設ける予定ですので、この機会を利用されても結構かと思われます。どうぞ来校ください。